

2020年11月度情報交換会

日時：2020年11月25日（水）14:00～

日頃より東北公益文科大学に格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
以下の内容で発表させていただきますので、貴広報媒体による取材や事前広報について
特段の配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【発表内容】

1. **公益教養プログラム FORUM21「English Pronunciation-Why, What and How to Improve it」**（教員のための英語発音講座）の開催について

2. 「オンライン年金対話集会」の実施について

3. 学生による地域活動について

4. **大学院事務室より**
 - （1）大学院特別講座「SDGsで考えるこれからの社会と公益」第3回・第4回
 - （2）大学院特別講座「公益学総論」青木孝弘氏限定受講回
 - （3）大学院オープンキャンパス Vol.2
 - （4）スクール（学校）ソーシャルワーク オンラインシンポジウム
 - （5）第10回知の拠点庄内シンポジウム
 - （6）大学院秋学期集中講義 科目等履修生の募集

※次回の情報交換会は 2020年12月23日（水）の予定です。

お問い合わせ

東北公益文科大学 共創センター 進藤

TEL) 0234-41-1115 FAX) 0234-31-2082

E-mail) koho@koeki-u.ac.jp

2020年11月25日

東北公益文科大学

FORUM21 「English Pronunciation – Why, What and How to Improve it」

2019年の東北公益文科大学「ベストティーチャー賞」に選ばれたフェック・エドモンド講師による公益教養プログラム FORUM21「English Pronunciation - Why, What and How to Improve it」を開催します。フェック講師はアクティブラーニングの教授法について、本学学生アンケートによる高い評価を得ている教員です。小学校・中学校・高校等で英語をご指導されている方、英語教育にご関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

- ・英語科教員のための英語発音講座
- ・全編英語
- ・グループワーク形式での実施

記

○ 日 時： 2020年 **12月18日(金) 19:00-20:30**

○ 会 場：**東北公益文科大学酒田キャンパス**
中研修室2（公益ホール2階）

○ 形 式：グループワーク

○ 定 員：25名(先着順)

○ 講 師：東北公益文科大学 講師 フェック・エドモンド
(研究分野) English Phonology 英語音韻論、
Pronunciation Instruction 発音指導

○ 参加費：無 料

○ 申 込：12月16日(水)13時まで電話・E-mailまたは
申込フォーム(<https://forms.gle/A89pDqTZKszRzNYr7>)にて
氏名、電話番号、ご所属、メールアドレスをお知らせください。

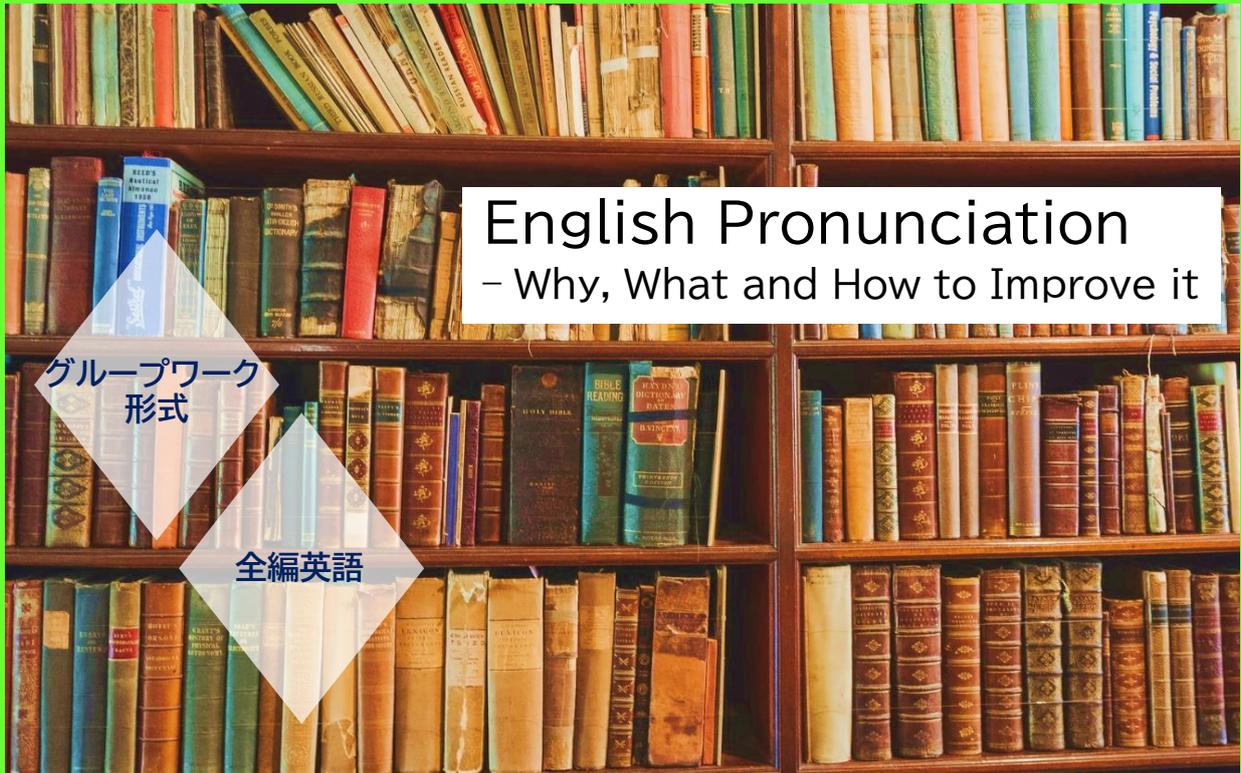
お問い合わせ

東北公益文科大学 地域共創センター

電話 0234-41-1115

E-mail kyoso@koeki-u.ac.jp

教員のための英語発音講座



English Pronunciation - Why, What and How to Improve it

グループワーク
形式

全編英語

2020年 12月18日(金) 19:00~20:30

◆参加費:無料
◆先着:25名

FORUM 21

公益教養プログラム

本学のエドモンド・フェック講師より、「英語の発音」についてお話しします。小・中・高の英語をご指導されている方、英語教育にご関心のある方、ぜひこの機会にお越しください。みなさまのご来場をお待ちしております。

場所 酒田市公益研修センター 2階 中研修室2
(東北公益文科大学 酒田キャンパス内)

講師 東北公益文科大学 講師 フェック・エドモンド

研究分野: English Phonology 英語音韻論

Pronunciation Instruction 発音指導

英国出身。本学非常勤講師、酒田市ALTを経て、2018年より現職。

2019年度「東北公益文科大学 ベストティーチャー賞」受賞。(本学では、教育実践に顕著な成果をあげた教員を表彰する制度を設けています。)



申込 12月16日(水)13時まで申込フォームまたは電話・E-mailにて
①氏名(フリガナ)②電話番号③所属④メールアドレスをお知らせください。

※新型コロナウイルス対策にご協力ください。

- ・1週間以内に新型コロナウイルス感染が拡大している地域を往来された方や、当日体調不良の方は参加をご遠慮ください。
- ・会場では、マスク着用・検温・手指の消毒等をお願いしております。



■ お申込み・お問い合わせ

〒998-8580 山形県酒田市飯森山 3-5-1 東北公益文科大学 地域共創センター
TEL 0234-41-1115 FAX 0234-31-2082 E-mail kyoso@koeki-u.ac.jp



参加申込フォーム

2020年11月25日
東北公益文科大学

オンライン年金対話集会を開催します

11月30日は「年金の日」であり、その前後の期日に、日本各地でさまざまな企画が行われています。本学におきましても、厚生労働省年金局と阿部公一ゼミ(年金教育・年金広報政策・年金行政)において、オンライン年金対話集会を開催いたします。デジタル教育を推進している本学におけるひとつの取り組みでもあります。

★ ポイント

- ※ 本年度において、阿部ゼミでは、2本の年金教育に関する動画を作成しました。第2部のゼミ生による発表では、年金教育動画作成に関する背景や目的について、パワーポイント資料を用いて発表します。特に、デジタル年金紙芝居を動画作成に取り入れていることが特徴点です。
- ※ 第3部の座談会形式による意見交換会では、厚生労働省年金局に勤務する阿部ゼミ0Bである本学卒業生がナビゲーター役を務めます。

記

○ 日時： 2020年 **12月22日(火) 17:05～18:45**

○ 会場：**東北公益文科大学酒田キャンパス**
207教室（教育研究棟2階）

○ 内容、講師など

第1部 講話「わたしの年金とみんなの年金」

厚生労働省年金局 年金広報企画室長 古川 弘剛 氏

第2部 ゼミ生による発表(2人)

第3部 座談会形式による意見交換

お問い合わせ

政策コース 教授 阿部公一

電話) 0234-41-1290

2020年11月25日

東北公益文科大学

第4回フードパントリー(Liga 主催) たきたきたいむ(moreE 主催)実施について (開催告知と当日取材のお願い)

学生団体 Liga 食品ロス削減チームは11月29日(日)に酒田市中町にぎわい健康プラザにて「第4回フードパントリー」(外国人、ひとり親家庭の方を対象)を開催します。

また同日、災害復興支援サークル moreE による、災害備蓄食品「アルファ化米」の試食「たきたきたいむ」も行います。

つきましては、貴広報媒体によるイベント情報欄掲載などによる事前の開催案内および当日の取材につきまして格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- ・フードパントリーで提供する食材は庄内地域の会社やボランティアでいただいたものです。
- ・アルファ化米は、お湯や水を注ぐだけでご飯ができる長期保存が可能な非常用食品で、賞味期限が近くなりいただいたものです。

記

- 日時：2020年 **11月29日(日) 11:00-13:00**
- 会場：**酒田市中町にぎわい健康プラザ**
(酒田市中町2丁目4番の12)
- 定員：フードパントリー 先着 25名
試食会 先着 150食
- 参加費：無料

【お問い合わせ】 地域共創センター

電話) 0234-41-1115

学生団体 Liga 食品ロス削減チーム

Mail) liga.foodloss@gmail.com

災害復興支援サークル moreE

Mail) nozomoree711@gmail.com

2020年11月25日
東北公益文科大学

第一生命保険様からの食品寄贈について

第一生命保険株式会社 山形支社 新酒田営業オフィス様は、学生団体 Liga 食品ロス削減チーム主催の第1回フードパントリーから継続的にご協力をいただいています。この度、第4回フードパントリーに向けて第一生命様が収集して下さった食品についてご贈呈いただくことになりました。

・第一生命のスタッフの皆様より、収集いただいた食品をご贈呈いただきます。

記

○ 日時： 2020年 **11月26日(木)** 11:00-13:00

○ 会場：**東北公益文科大学酒田キャンパス 31号会議室**

【お問い合わせ】 地域共創センター
電話) 0234-41-1115
学生団体 Liga 食品ロス削減チーム
Mail) liga.foodloss@gmail.com

2020年11月25日
東北公益文科大学

大学院特別講座「SDGsで考えるこれからの社会と公益」 第3回および第4回 受講者募集

東北公益文科大学大学院では、SDGs（持続可能な開発目標）とは何かを具体例を通して学び、講師とのディスカッションを行うことで、SDGs 達成に向けたこれからの社会の在り方を地域のみならずとも考える機会を設けるべく「SDGsで考えるこれからの社会と公益」と題した特別講座（全4回）を開催しております。

今回は第3回・第4回についてご案内いたします。

★ ポイント

- 「オンライン受講」と「会場来場での受講」を選んで受講ができます。
オンラインでの受講環境が整っていれば、自宅で講義を受けることができます。
- 山形県内の高等学校に在籍の生徒・教職員は受講料が無料です。

記

○日時・講師：

第3回 2020年 **12月2日(水)18時30分～20時00分**
「女性活躍とSDGs」

藤井 綾美 氏 (KPMG あずさサステナビリティ株式会社 シニアコンサルタント)

第4回 2020年 **12月14日(月)18時30分～20時00分**
「SDGs未来都市 鶴岡」

五十嵐 一憲 氏 (鶴岡市 企画部政策企画課 課長補佐)

○会 場： 東北公益文科大学鶴岡キャンパス 大学院ホール

○受 講 料： 各講師の担当回 **1回受講につき 1,500円** ※無料対象者は上記「ポイント」参照

○定 員： 来場 20人、オンライン 30人

○申込締切： 各回開催日の3日前までにお申し込みください。

お問い合わせ・お申し込み
大学院事務室（鶴岡キャンパス）
電話）0235-29-0555
メール）gs@koeki-u.ac.jp

2020年10月28日
東北公益文科大学

令和2年度 大学院公開講座「公益学総論」限定受講回

「公益とは何か」という問いは、「格差」が取りざたされる現在の世界において、ますます重要なテーマとなっています。

本講座では、さまざまな分野における「公益」について講義し、各研究領域における問題提起・事例検討にもとづき、受講者とともにディスカッションを行いながら、現代社会における「公益」のあり方を考えます。

★ ポイント

- **「オンライン受講」と「会場来場での受講」を選んで受講いただけます。**
オンラインでの受講環境が整っていれば、**自宅**で講義を受けることができます。
- **国内外での社会的企業での勤務経験もあり、研究者としても地域産業やコミュニティを支える人材育成に取り組んでおられる青木孝弘氏を講師とする回のみ**の受講が可能です。

記

○日時・講師：2020年 **12月7日(月) 19:40～21:10**

「地域共創・ソーシャルワークと公益(社会的課題解決)」

青木 孝弘 氏 (会津大学短期大学部産業情報学科准教授、博士(公益学))
※講師の青木先生は、別会場よりオンラインでご講義いただきます。

○会場：東北公益文科大学鶴岡キャンパス 大学院ホール

○受講料：3,000円

○申込締切：2020年12月4日(金)までにお申し込みください。

お問い合わせ・お申し込み
大学院事務室(鶴岡キャンパス)
電話) 0235-29-0555
メール) gs@koeki-u.ac.jp

2020年11月25日

東北公益文科大学

東北公益文科大学大学院オープンキャンパス 参加者募集

東北公益文科大学大学院では、地域の方々に本大学院を知っていただく機会として、今年度2回目のオープンキャンパスを、下記のとおり開催いたします。

★ ポイント

- 「**オンライン参加**」と「**会場来場での参加**」を**選んで参加**ができます。
- 普段はあまり話す機会のない、大学院生の研究や生活に関するリアルな話を聞くことができます。

記

- 日 時：2020年 **12月12日(土)10時00分～12時00分**
- 会 場：東北公益文科大学鶴岡キャンパス 大学院ホール
または、Zoomによるオンライン参加
- 内 容：教員によるセミナー（「国際選挙監視とアメリカ大統領選挙」授業体験など）、
大学院生の研究や院生生活に関する報告（研究・学生生活について、働きながらの通学について など）、相談コーナー
- 参加費：無料
- 定 員：来場20人、オンライン20人
- 申込締切：2020年12月7日（月）
- その他：同日13時30分からは、スクール（学校）ソーシャルワークオンラインシンポジウムを開催します。

お問い合わせ・お申し込み
大学院事務室（鶴岡キャンパス）
電話）0235-29-0555
メール）gs@koeki-u.ac.jp

2020年11月25日
東北公益文科大学

スクール(学校)ソーシャルワーク オンラインシンポジウム 「これからのスクールソーシャルワークを考える」

東北公益文科大学大学院では、大学院として日本で初めてスクール(学校)ソーシャルワーク教育課程を設置し、公益学修士として学際的な知識とスキルを身に付けたスクールソーシャルワーカーを育成しています。

このシンポジウムでは、教育学への造詣が深く、かつスクールソーシャルワークの分野において第一線で活躍されている方に講演いただくほか、庄内地域の学校に勤務する教職員の現場の声を伺い、これからの子ども支援やスクールソーシャルワークの充実に向けて話し合います。

★ ポイント

- 「オンライン参加」と「会場来場での参加」を選んで参加ができます。
- 参加料は無料です。

記

- 日 時：2020年 **12月12日(土)13時30分～16時00分**
- 会 場：東北公益文科大学鶴岡キャンパス 大学院ホール
または、Zoomによるオンライン参加
- 内 容：**基調講演「これからのスクールソーシャルワークを考える
—東北の教育風土から—」**
鈴木 庸裕 氏（日本福祉大学教育・心理学部子ども発達学科教授、福島大学名誉教授）
パネルディスカッション「スクールソーシャルワーカーへの期待」
- 参加費：無料
- 定 員：来場30人、オンライン70人
- 申込締切：2020年12月6日(日)

お問い合わせ・お申し込み
大学院事務室（鶴岡キャンパス）
電話）0235-29-0555
メール）gs@koeki-u.ac.jp

2020年11月25日
東北公益文科大学

第10回「知の拠点庄内」シンポジウム 「庄内らしい有機農業のかたちを考える」

庄内地域にある4つの高等教育・研究機関では、各機関が持つ知を集結して地域との連携を図るため、「知の拠点庄内」を立ち上げ、毎年シンポジウムを開催しております。第10回となる今回のシンポジウムでは、「庄内らしい有機農業のかたちを考える」をテーマに、専門家による有機農業の現状に関する講演と、有機農業実践者・就学者による座談会を行います。

★ ポイント

- **「オンライン参加」と「会場来場での参加」を選んで参加**ができます。
オンラインでの受講環境が整っていれば、**自宅で聴講**ができます。
- 参加費は**無料**です。

記

○日 時：2020年 **12月20日(日)13時30分～16時30分**

○会 場：鶴岡市先端研究産業支援センター（鶴岡メタボロームキャンパス）
レクチャーホール

または、Zoomによるオンライン参加

○内 容：講演Ⅰ **「日本と世界の有機農業の実態」**

横地 洋 氏（農林水産省 生産局 農業環境対策課 課長）

講演Ⅱ **「鶴岡市における有機農業の現状と今後の展開」**

高橋 和博 氏（鶴岡市 農林水産部 部長）

車座座談会 **「有機農業の技、教えてください」**

有機農業を実践している方・志して学んでいる方6人

○参加費：無料

○定 員：来場30人、オンライン70人

○申込締切：2020年12月13日（日）

お問い合わせ・お申し込み
大学院事務室（鶴岡キャンパス）
電話）0235-29-0555
メール）gs@koeki-u.ac.jp

2020年11月25日
東北公益文科大学

2020年度大学院秋学期集中講義 科目等履修生の募集

「科目等履修生」は、出願・選考を経たうえで、希望する科目を1科目から履修し、成績通知が受けられる制度です。

東北公益文科大学大学院では、このたび、秋学期集中講義期間（2021年2月11日～2月21日）に開講する2科目で、科目等履修生を募集します。

★ ポイント

- 2科目ともに「オンライン授業」ですので、受講環境が整っていればご自宅で授業を受けることができます。さらに「平日夜間」と「休日」に開講しますので、お仕事をお持ちの方でも受講しやすくなっております。
- 科目等履修により「可」以上の成績評価を受けた授業科目の科目履修料は、本学大学院に入学した際、入学後に支払う授業料から減免されます（要申請、上限有）。
- 科目等履修により修得した単位は、本学大学院に入学した際、修了単位に認定されます（要申請、上限10単位）。

記

○授業期間：2021年 **2月11日(木・祝)～2月21日(日)**

※ 科目によって開講日時は異なります。詳細は別添「一覧」に記載。

○募集科目：「公会計論」「国際ビジネスコミュニケーション論」の2科目

○科目履修料：1科目につき30,000円

（検定料3,000円、入学金20,000円、学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料1,340円も別途必要）

○出願締切：2020年12月25日（金）※当日消印有効。所定の出願書類様式有。

お問い合わせ・募集要項請求先
大学院事務室（鶴岡キャンパス）
電話）0235-29-0555
メール）gs@koeki-u.ac.jp
受付時間は 平日 8:30～17:15